

ひかりかがやく 「みずほ」の幼保小連携

～つなぐ・つながる～

互いの理解と尊重を大切にした取り組み



ひかりっ子 卒えんプログラム

かがやきっ子 入学プログラム



平成25年10月

瑞穂市幼保小連携推進会議
瑞穂市教育委員会

がんばれ 「みずほ」の 年長さん!



ねんちょう

ようちえん ぼいくしょ
幼稚園・保育所で
たっぷりあそびだね。

あそびがべんきょうです。



えほん ふ
絵本に触れる



やさい せいちょう よろこ
野菜の生長を喜ぶ



ことば つた あ
言葉で伝え合う



くふう
工夫してやってみる



とも いっしょ おこな
友だちと一緒にやる



うんどう ちょうせん
運動に挑戦する



あんしん
こんなことができるようになると安心です!

- ・「はやね早寝・はやお早起き・あさ朝ごはん」で、げんき元気いっぱい遊べるといいね。
- ・せいりせいとんあいさつや整理整頓など、じぶん自分でできるときもち気持ちがいいね。
- ・ひと人の話をよく聞き、き自分の思いをおも話せるようになるといいね。
- ・「おもやりたい」と思うことをしゅうちゅう集中してできるといいね。

やる気や自信をもって生活できるよう、まわりの大人はお子さまのよさをほめてあげましょう。目を見て、話をゆっくり聞いてあげましょう。



がんばれ 「みずほ」の 1年生! いちねんせい



しょうがっこう
きっと小学校でも
がんばれるよ。

まなびのちからをつけます。



ほん しだ
本に親しむ



しょくぶつ かんさつ
植物の観察をする



かんが ほうびょう
考えを発表する



し しろ
知りたいことを調べる



おお なかま べんきょう
多くの仲間と勉強する



なかま うんどう
仲良く運動する

やってみましょ

できたらいろいろをぬりましょ

はやねはやおき 	1 	2 	3 	4 	5
あさごはん 	1 	2 	3 	4 	5
あいさつ 	1 	2 	3 	4 	5
せいりせいとん 	1 	2 	3 	4 	5

- 一人一人のお子さまにはそれぞれの歩みがあります。時にはのんびり、時には励まし、お子さまのペースで、めざす姿を意識していきましょう。
- できたことを一緒に喜び合いましょ。
- 上の表は、お子さまと相談して、お子さまの励みになるように使ってください。



子ども
支援

多くの人のネットワークのなかで 一人一人を育てます。

学校教育課

幼児支援課

臨床心理士

ネットワークを活かした支援の充実

幼稚園
保育所

幼児療育
センター

就学指導
委員会



それぞれの機関がしっかり連携をとり、
保護者のみなさまとお子さまにとってより
よい保育や教育を考えていきます。

臨床心理士とは？

発達や子育ての相談に携わったり、障がいをもった子どもの療育・相談や支援にあたったりします。

瑞穂市では臨床心理士が、幼稚園・保育所を訪問したり就学相談会を行ったりして、一人一人に適した支援について相談を進めています。

一人一人に適した支援の充実



幼稚園教諭・保育士への助言

保育参観を通して、子どもたちの発達を理解した保育や、一人一人に合った適切な支援ができるよう、専門的な助言をしています。

それを生かして、幼稚園教諭や保育士は安心して保育をすることができるようになり、保育の力を高めています。子どもたちは適切な支援を受けて、健やかに成長していきます。

また、これらの情報を小学校にもつないでいます。

こんな助言を受けています！

気持ちをうまく伝えられない子の コミュニケーション能力を高める支援

「誰と遊んだの？」－「Aちゃんと」
「なにをしていたの？」－「てつぼう」
「どんなところが楽しかった？」－「何回もぶら下がったんだよ。」
「それで、どうしたの？」－「Aちゃんとがんばった。」
「すごいね！」－「手が痛かったよ。」
「Aちゃんと一緒に鉄棒でぶら下がりをして、手が痛くなるまでがんばったんだね。えらいね。」

*気持ちをうまく伝えられない子には、「〇〇されて、いやだったんだね。」などと保育士が気持ちを代弁してあげましょう。

*話をうまくまとめられない子には、会話のなかから保育士が聞き取った内容を文章にまとめて返してあげましょう。

*コミュニケーションやその他のことで、できるようになったことは大いに褒め、少しずつステップアップさせていくことで苦手なことにも自信をもって取り組めるように促しましょう。

これらのことを、園全体で共通理解し、指導に生かしていくことで、子どもの育ちにつないでいきます。

瑞穂市の取り組み

◇指導主事が幼稚園・保育所（瑞穂市内・外、私立幼稚園も含む）を必要に応じて訪問し、お子さまにかかわる心配なことについて、保護者のみなさまや先生方とお話をさせていただきます。

◇7月には就学相談会（「広報みずほ」でご案内）を開催し、保護者のみなさまと一緒にお子さまのことについて相談しています。

◇幼稚園・保育所の生活を記録した保育要録を確実に小学校に引き継ぎ、指導に生かします。

◇瑞穂市の小学校は「幼児教育の特徴」をよく理解したうえで、4月にスタートします。各幼稚園・各保育所での体験等をうまく小学校生活につなぎます。

幼保小 の 連携

つながっています！ 子ども同士、先生同士。

瑞穂市幼保小連携推進会議

瑞穂市では、お子さまが幼稚園・保育所で付けた力を生かし、小学校で力を伸ばしていけるように願って、各小学校・幼稚園・各保育所の先生方で幼保小連携推進会議を行っています。

3年目になり、瑞穂市の大切な取り組みとして定着してきました。

小学校区幼保小連携協議会



小学校区ごとで職員同士がお子さまの様子を話し合い理解を深めることにより、学校生活への希望や期待が大きくなるようにします。また、幼児期に育んだ力は、小学校でどのような姿となって現れるのかを話し合い、互いに保育力・教育力を高めます。

教師と保育士の交流

全職員で幼保小の連携を進めます！

子どもの育ちを共有します！



小学校教師が保育士体験！子どもの発達の特徴や保育士の関わり方を知り、保育士と教師が共通に学び合います。このような育ちのつながりのなかに1年生の育ちがあることを改めて知ります。しっかり連携しています！



夏休みには、小学校の先生方が保育所で一日先生をします。保育士さんほどのように幼児に接しているのかな、保育所はこのような造りになっているんだ、はっとすることがいっぱいの日です。そして実際にお子さまと接することで全職員が幼保小の連携について理解します。

幼児と児童の交流

年長さんを学校に招待した1年生



小学校、楽しみなったよ。

うまく説明できたよ。自信がわいた！



今日は保育所の子を学校に招待して、一緒に楽しく交流します。どうしたら楽しんでもらえるか一生懸命考えた1年生。当日はやり方を説明したり、お手本を見せたりして、保育所の子が楽しめるようがんばりました。

このことは1年生の子にとっても思いやりの気持ちを育むことにつながります。年長さんは、ゲームを楽しみながら、小学校生活への期待やお兄さんお姉さんへの憧れをふくらませます。

幼保と 小の 接続

幼稚園・保育所で付けた力が 小学校でがんばる力につながります！

〈朝の当番活動〉

当番活動で、みんなの役に立つ喜びを感じたり友だちと協力したりする力が育ちます。



〈絵本に親しむ活動〉
絵本に親しむことは、創造の世界を楽しんだり、文字に興味をもつきっかけになります。

ひかりっ子 卒えんプログラム

園内研修・公開保育の充実

幼稚園・保育所・小学校の先生に保育を公開し、一人一人のおさまが遊びを通して力を付けることができる関わり方や支援の方法を学び合っています。

また、小学校とのつながりについても一緒に考え合っています。

どの子どもが、自信をもって卒園し、意欲をもって入学できるように、みんな願っています。



公開保育



園内研修

かがやきっ子 入学プログラム



ロッカーの中のカバンはいつもびかびかです！



入学当初は給食時間を長くとり、自分たちでできるようにしていきます！



6年生の子から掃除の仕方を学び、自分で進んでできるようになります！

幼稚園・保育所で培われた生活の自立の力を発揮して、入学後は自分の力で小学校生活に慣れていきます。



幼稚園・保育所で、遊びを通して身に付けた集中力や自分の興味のあることを見つけて取り組む力が、小学校の授業で学習する力につながります。

先生の問いかけに対して集中して考えたり、友だちと一緒に仲良く勉強したりします。

保護者 支援

共に手を取り合いましょう。 喜びを共有し、不安に寄り添います。

就学時健診



小学校の校舎に入ると、期待と不安でどきどきします。でも、小学校の先生も高学年のお兄さんお姉さんも、優しくリードしてくれます。



小学校生活に備えて校医さんに健診をしてもらいます。元気なからだで入学して、思い切り勉強や仲間づくりをしましょう。

4月が、楽しみですわね。

- 幼稚園・保育所の先生方は、困ったことがあったらいつでも相談にのります。子育てのパートナーです。
- 地域子育て支援センターやファミリー・サポート・センターでも子育ての相談やアドバイスをしています。

スマイルミーティング



保護者の皆様と小学校の先生が語る会

2月、小学校入学はもうすぐ。保護者の方は心配事や質問をいろいろもっていらっしやることでしょう。特に長子が入学される方は不安もありますね。それを気軽に交流しましょう。

他の保護者の方も、同じ気持ちだと気付くと安心します。また、小学校の先生が具体的にお答えします。

参加して良かった、という声が聞かれます。

クラス便り

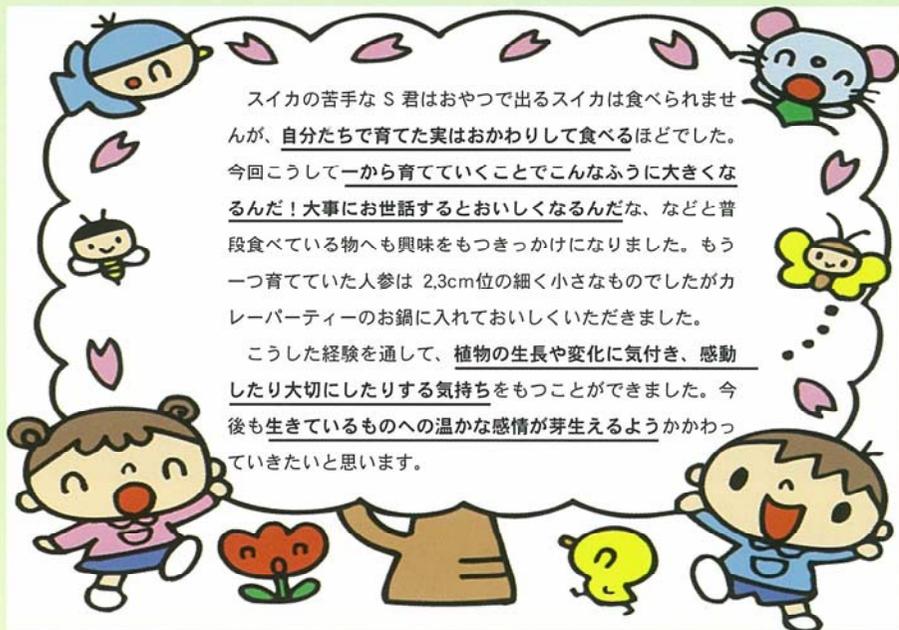
園でのこうした様子を家庭にお知らせすることで、家庭でも野菜の生長や好き嫌いなく食べることについて話題になったようです。

また、スイカの種を家に持ち帰る子もいました。

私たちはご家庭と一緒に子育てをしたいと考えています。

スイカの苦手なS君はおやつで出るスイカは食べられませんが、自分たちで育てた実はおかわりして食べるほどでした。今回こうして一から育てていくことでこんなふうに大きくなるんだ！大事にお世話するとおいしくなるんだな、などと普段食べている物へも興味をもつきっかけになりました。もう一つ育てていた人参は、2.3cm位の細く小さなものですがカレーパーティーのお鍋に入れておいしくいただきました。

こうした経験を通して、植物の生長や変化に気付き、感動したり大切にしたりする気持ちをもつことができました。今後も生きているものへの温かな感情が芽生えるようかわっていきたいと思います。





みんなが応援します!

幼稚園・保育所の先生に相談しましょう。

お子さまの通われた幼稚園・保育所 —

小学校の先生に相談しましょう。

お子さまの小学校 —

教育委員会に相談しましょう。

瑞穂市教育委員会学校教育課 3 2 7 - 2 1 1 6

瑞穂市教育委員会幼児支援課 3 2 7 - 2 1 4 7

専門の相談センター等を利用するのもよいです。

瑞穂市教育支援センター
(子育て・登校しぶり等) 3 2 2 - 8 2 2 2

発達相談かがやきダイヤル 0 1 2 0 - 7 4 3 - 0 7 0

中央子ども相談センター (子育て等) 2 7 3 - 1 1 1 1



Q: 小学校では、先生がいつも子どもと一緒にいることはなくなりますが、大丈夫でしょうか。子どもの様子が分からなくなると不安です。

A: ご家庭での会話の機会を増やして、お子さんの話をたっぷり聞いてあげてください。学校からは通信や、必要があればお電話をさせていただきますが、不安なことは何でもお尋ねください。手を取り合って進んでいきましょう。



Q: 小学校に入学するのに文字が書けません。学校で困ることはないでしょうか。

A: 国語の時間には、一文字ずつ丁寧に練習する時間をつくっていますので、ご心配はいりません。ただ、毎日の生活のなかで、目にする文字について話題にしたり、一緒に絵本を読んだりして、文字に興味をもてるようにされるとよいでしょう。興味をもっている様子がみられたら、ほめてあげてください。

Q: 同じ園から入学する子がいません。友達ができるか心配です。

A: 授業では、友だちと一緒に勉強する時間がありますし、休み時間には学級遊びをします。担任は友だちのよいところを学級に広めて、みんなで仲良く生活できるように進めていきますので安心してください。お子さんがご家庭でお友達の話がされたら、にこにこ聞いてあげてください。

- ・「こんなこと相談していいのかな？」という心配はいりません。
- ・先輩のお父さんお母さんも、きっと親切に教えてくれます。
- ・市内の小学校の先生方は、新1年生のみなさんの入学を楽しみに待っています。